日本文化研究(近代社会と文化) II

科目ナンバリング JLT-204

選択 2単位

ルマン クリストファー

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、近代日本の社会と文化の関係を取り上げる。第一次世界大戦は世界を大きく変化させ、日本の市民生活にも多大の影響を及ぼした。その後、第二次世界大戦、敗戦、占領、新しい日本の誕生、高度経済成長、バブル経済などの現象が続いた。講義では、社会と文化の移り変わりを紹介し、分析していく。

2. 授業の到達目標

近代日本の背景にある思想を学ぶことによって、現代日本に関する理解を深め、思考能力と分析力を高める。

3. 成績評価の方法および基準

- ・期末試験(70%)
- ・出席(20%)
- ・授業への参加(10%)

4. 教科書・参考文献

教科書

- ・教科書:特に指定しない。
- ・参考書:授業時に適宜紹介する。

参考文献

- 筒井清忠編 昭和史講義―最新研究で見る戦争への道 筑摩書房 2015
- 筒井清忠編 昭和史講義―専門研究者が見る戦争への道 筑摩書房 2016

5. 準備学修の内容

授業ノートを読み返し、復習する。また授業で紹介する参考文献を読み、知識を広げる。

6. その他履修上の注意事項

積極的な質問を期待する。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業の説明
- 【第2回】 第一世界大戦期の社会の変化
- 【第3回】 普通選挙運動
- 【第4回】 大正デモクラシー期の文化
- 【第5回】 関東大震災と社会
- 【第6回】 アジアへの進出と社会
- 【第7回】 30年代のテロ事件と社会の変化
- 【第8回】 国家総動員、新体制運動と社会
- 【第9回】 第二次世界大戦と社会
- 【第10回】 敗戦と占領
- 【第11回】 戦後の改革と社会・文化の変化―その一
- 【第12回】 戦後の改革と社会・文化の変化―その二
- 【第13回】 高度成長期の新しい文化
- 【第14回】 総まとめ
- 【第15回】 まとめと試験